



	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
玉井式 国語的算数教室		(小1)16:55-17:35	(小3)16:55-17:35		
	(小2)17:45-18:25	(小2)17:45-18:25	(小1)17:45-18:25		(小3)17:45-18:25
図形の極	16:50-17:30			16:55-17:35	16:55-17:35
	18:35-19:15	18:35-19:15	18:35-19:15	17:45-18:25	18:35-19:15

授業の流れ

玉井式「国語的算数教室」カリキュラムは、子どもたちに「文字を読んで状況をイメージする力」が自然に身につくように開発されました。

STEP 1 きほんのおはなし
單元ごとに基本的な内容を学習します。
新しい単元を学ぶ際には「きほんのおはなし」から始めます。そのおはなしに登場するキャラクターが対話形式でわかりやすく説明します。

STEP 2 ものがたり算数
「きほんのおはなし」で学習した単元の応用問題を学びます。
ものがたりと算数学習が同時に進みます。子どもたちの興味・関心を引き出すアニメーションを見ながら、算数の考え方や解法の確かさを学びます。

STEP 3 かたちの形
図形の応用力を身につけていく内容です。
図形が展開する様子、立体が切断される様子を、3Dアニメーションで、わかりやすく説明します。

STEP 4 アニメーション+先生の授業で楽しく学習

STEP 5 家庭学習でしっかり定着
「できたかな?プリント」と「毎日の計算プリント」で、授業で習った内容を復習します。しっかり学力を定着させます。

STEP 6 実力確認テスト
1ヶ月に1回程度、「実力確認テスト」を実施し、学習の定着度を確かめます。
【実力確認テスト】
【実力確認テスト】

図形が得意になる きわみ

玉井式 図形の極 プロフェッショナル
「イメージング力」を鍛えて公式に頼らない「図形脳」を育てます!

動くからわかる映像教材
図形の問題を解く上で必要なのは、公式を覚えこむことではありません。図形のなりたちをイメージする力が必要です。「図形の極プロフェッショナル」は、立体をアニメーションで見ること、図形のなりたちを視覚的に学べる内容となっています。また、美しく楽しいアニメーションを見ながら学習を進めることができます。低学年のお子様でも、興味と集中力を途切らせることなく、取り組んでいただけます。

頭脳の発達段階にベストタイミング!
図形の問題を解く「テクニク」は後からでも身につきますが、「イメージング力」が育つのは脳の柔らかい小学生まで。そして図形の「イメージング力」は勉強はもちろん、スポーツや自動車の運転、果ては外科手術まで、様々な分野で必要となる能力です。計算力だけを積み重ねるのではなく、図形をイメージする力も早い頃から積み重ねておきましょう。

進級式だから学年に関係なく実力を養える!
「図形の極プロフェッショナル」は、学年・年齢に関係なく、一人ひとりのお子様の理解度に合わせて学習を進められる進級式となっています。10歳~1歳と段階的に実力を確認しながら進んでいくことができますから、挑戦し努力すれば実力が身につくという意欲を育てることができます。

中学受験に効果絶大! やがては高等数学へ!
中学入試では1点でも多くの点を取ることで有利です。そのため、ライバルたちが苦手とする「正答率の低い問題を得意にする」ことも重要です。「図形の極プロフェッショナル」で身につく「イメージング力」は、「図形分野」の正答率が低いことが多く中学入試対策として効果的です。もちろん公立中学に進学した場面にも、数学の実力として大いに役立ちます。そして、高等数学を学ぶ基礎となるイメージング力も、小学生の身に身につけることができます。

クラウド版学習システムを採用しています!
「図形の極プロフェッショナル」は、学習する場所を選ばないクラウド版学習システム(立体アニメーション機能)を採用しています。ご自宅でも、移動中の車の中でも、インターネットに接続された環境があれば、どこでも手軽に自学自習が可能です。

※タブレット/パソコン/スマートフォンに対応しています。※テキストの玉井マークのついた問題について立体アニメーション機能は動作しません。※一部の機能の一部の画面により対応できない場合があります。また、ネット回線がロードの遅い環境で動画コンテンツの動作が異なる場合があります。※別添ご契約が必要となります。

入試でもよく出題! 立体図形・長文形式の問題

立体図形の入試問題①
題意よりなる8枚の正三角形と面積が2cm²である6枚の正方形でできた立方体を考えます。また図1はその立体の展開図です。この2次の問いに答えなさい。
(1) 図1において、立体を組み立てたとき辺ACと辺BDはそれぞれ辺a・辺bのうちのどの辺と重なるか答えなさい。
(2) 図2の立体の辺を何回切れば図3の展開図が得られるか答えなさい。
(3) 図3の立体の体積を求めなさい。

長文形式の入試問題
図1のように、底辺の円の半径が10cm、高さが20cmの円柱の水そうと、3枚の長方形の仕切り板A、B、Cを入れます。それぞれの仕切り板の高さは、12cm、15cm、20cmです。
図2のように、仕切り板を底面に垂直にびくびく入れて、A、B、Cの3つの部分に分けました。図3は、水そうを真上から見た様子です。ただし、水そう仕切り板の厚みは考えないものとします。
水がAの部分から毎分314cm³ずつ入れ始めました。しばらくして、仕切り板を動かして水はBの部分に入り、さらにその後仕切り板を動かしてCの部分の水が入り、最後には水がすべて溢れなくなりました。ただし、Cの部分の側面には底面から5cmのところに穴があいていて、水が毎分2πcm³で円柱から出ています。
このグラフは、水を入れ始めるからの時間とAの部分の底面から水面までの高さの関係を表しています。
このとき、
① 穴の面積は幾何学的に、□□□□□□にあてはまる時間と答えなさい。ただし、円周率は3.14とします。

立体図形の入試問題②
縦が3cm、横が4cm、高さが5cmの直方体があります。上、正面、横の3方向からそれぞれの面に垂直に切り口の長さが2cmの正方形を切り出しました。このとき、次の問いにそれぞれ答えなさい。
(9) 横方向から切り出す場合
(1) 下の図の斜線部分は直方体を3方向からそれぞれ切り出すときの切り口の正方形を表しています。直方体を3方向から同時に切り出した後、残った立体の体積を答えなさい。(答えのみ)
(2) 直方体を3方向から同時に切り出した後、残った立体の体積が最も小さくなる体積を答えなさい。
(3) 直方体を3方向から同時に切り出した後、残った立体の体積が最も大きくなる体積を答えなさい。

だから玉井式国語的算数教室は入試対策にも最適!!

